

2018年3月期 第3四半期 決算概要

2018年2月9日



PUNCH INDUSTRY

パンチ工業株式会社

(証券コード: 6165 東証第一部)

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

2018年3月期 第3四半期 決算ハイライト

第3四半期連結累計期間において、上場来最高の売上・営業利益を更新、第2四半期に続き、通期業績予想を上方修正。

売上	連結	連結売上高は、前年同期比112.7%、34億円増の303億円。
	日本	前年同期比110.3%の127億円。引き続き、自動車関連が堅調。電子部品・半導体関連、食品・飲料関連、医療関連の受注が増加。
	中国	前年同期比114.7%の147億円。引き続き、自動車関連と電子部品・半導体関連が堅調。新たに取組んでいる高付加価値の戦略製品が大きく伸長。
	東南アジア その他	前年同期比113.4%の27億円。 欧州、シンガポール、インドネシア、タイが好調に推移。
利益		営業利益は前年同期比158.3%の22.2億円。リバースエンジニアリング事業拡大に伴う設備投資や研究開発投資等による販管費の増加はあったものの、売上増加による利益増に加えて、工場の稼働アップによる原価率の良化により、大幅増益。経常利益は前年同期比162.8%の21.8億円。親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比150.3%の13.6億円。
ネット資金		親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、期首から3.6億円増加。

□2018年3月期 第3四半期につきましては、グループ全体で第2四半期に引き続き、上場来最高の売上・営業利益を更新することが出来ました。

□日本では、引き続き、自動車関連が伸長しており、電子部品・半導体関連、食品・飲料関連、医療関連も売上を底上げする形で好調に推移しています。

中国では、引き続き、自動車関連、電子部品・半導体関連が堅調でした。

また、特に注力している戦略製品も大きく伸長しました。

その他の地域では、欧州、シンガポール、インドネシア、タイが好調でした。

□営業利益は、前年同期比158%の22.2億円となり、リバースエンジニアリング事業拡大に伴う設備投資や研究開発投資等による販管費の増加はあったものの、売上増加による利益増に加えて、工場の稼働アップによる原価率の良化により、大幅増益となりました。

□経常利益は、前年同期比162%の21.8億円。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年比150%の13.6億円となりました。

□ネット資金は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、期首から3.6億円増加しました。

□第3四半期実績を踏まえ、売上・利益ともに好調に推移していることから、通期業績予想を再度上方修正しました。

損益計算書サマリー

(単位:百万円)

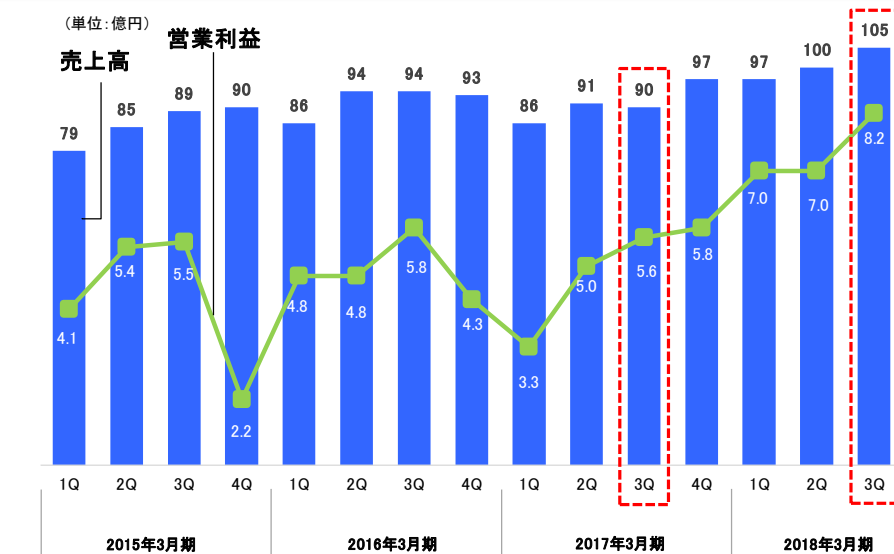
	2017年3月期 第3四半期		2018年3月期 第3四半期		前年同期差	前年同期比
売上高	26,926		30,354		3,427	112.7%
営業利益	5.2%	1,405	7.3%	2,225	819	158.3%
経常利益	5.0%	1,340	7.2%	2,182	842	162.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3.4%	909	4.5%	1,366	457	150.3%

□決算数値の概要です。売上高は303億円で、前年同期比112.7%、34億27百万円の増収となっています。

□営業利益は22億25百万円、経常利益は21億82百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億66百万円となり、いずれも前年同期を上回っています。

売上高と営業利益の推移

四半期ベースで売上高・営業利益ともに上場来最高を更新



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

3

□ 四半期ベースの売上高と営業利益の推移です。

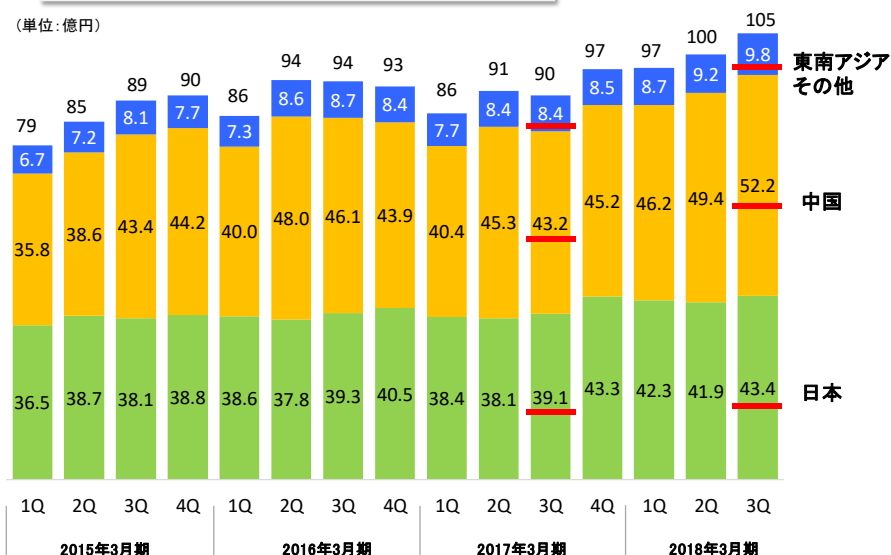
□ 第2四半期に引き続き、売上・営業利益ともに、上場来最高をまた更新することが出来ました。

□ 特に連結売上は、四半期ベースで初めて100億円を超えた第2四半期の記録を更に塗り替えることが出来ました。

地域別売上高

四半期ベースで、全地域が増収を達成

(単位: 億円)



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

4

□地域別の売上高です。

□日本は、第2四半期に引き続き、自動車関連が伸長しており、電子部品・半導体関連、食品・飲料関連、医療関連等も売上を底上げする形で好調に推移し、前年同期を上回る売上となりました。

□中国につきましては、日本同様、引き続き自動車関連と電子部品・半導体が堅調に推移し、新たに取組んでいる高付加価値の戦略製品が伸長したこともあり、前年同期を上回りました。

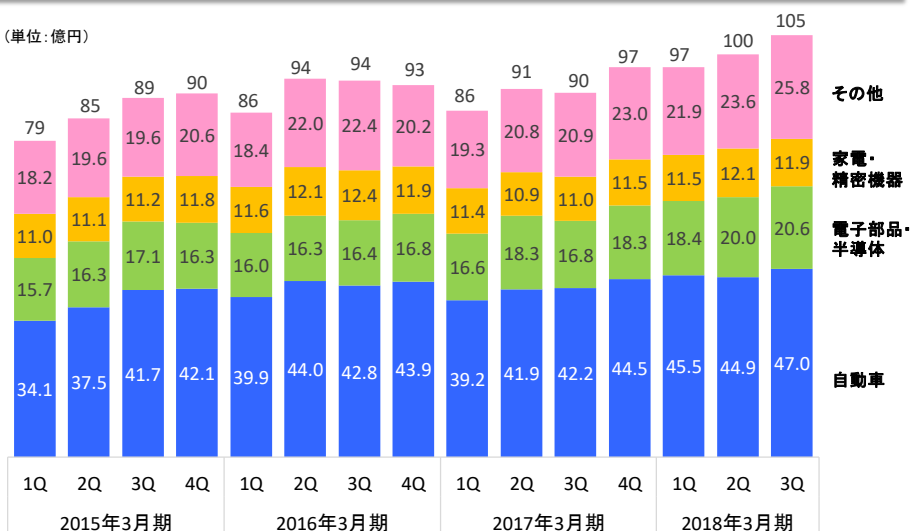
□東南アジアその他は、欧州、シンガポール、インドネシア、タイが好調に推移した結果、前年同期を上回りました。

□以上の結果、「日本」「中国」「その他」全ての地域において、上場来最高の売上高を記録することが出来ました。

業種別売上高

自動車関連が堅調、「その他」では高付加価値分野の食品・飲料関連の受注が拡大

(単位: 億円)



注) 中国における業種区分修正に伴い、2017年3月期のデータを修正



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

□業種別売上高のグラフです。

□第2四半期に引き続き、自動車関連の売上が堅調で全体を底上げしました。

□スマホ向け及び車載向け半導体の好調もあり、電子部品・半導体関連が伸長しています。

□その他の中では、高付加価値製品として当社グループが注力している食品・飲料関連、医療関連等も好調に推移しています。

営業利益増減

(単位:百万円)

2017年3月期
3Q

1,405

売上増加
+948

原価率改善
+256

販管費増加
▲385

前年実績から
819百万円の増益

2018年3月期
3Q

2,225

【売上の主な増減要因】

- 日本事業の自動車関連及び電子部品・半導体関連、食品・飲料関連が好調を維持
- 海外事業の受注が好調継続

【原価率の主な増減要因】

- 日本及び海外事業での業績好調による原価率良化
- 内製品の受注増及び工場の稼働アップ

【販管費の主な増減要因】

- リバースエンジニアリング事業の拡大に伴う設備投資
- 新分野開拓のための研究開発費の増加



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

6

□営業利益の増減グラフです。

□前年実績の14億5百万円から、

売上増加の影響により、9億48百万円の利益増、また工場の稼働アップと海外事業を中心とした原価率良化により、2億56百万円の利益増となりました。

一方、リバースエンジニアリング事業拡大に伴う設備投資や研究開発投資等による販管費の増加による影響があり、3億85百万円の利益減となりました。

□2018年3月期 第三四半期実績としては、22億25百万円となり、前年同期に対し、8億19百万円の増益となっています。

貸借対照表サマリー

(単位:百万円)

	2017年3月期末	2018年3月期 第3四半期末	比較増減
総資産	29,451	31,063	1,611
総負債	15,275	15,593	317
うち有利子負債	6,857	6,754	▲103
純資産	14,176	15,470	1,293
ネット資金	▲3,526	▲3,159	367
自己資本比率	48.1%	49.7%	1.6pt

	2017年3月期 第3四半期	2018年3月期 第3四半期	比較増減
設備投資額(無形固定資産含む)	2,366	1,939	▲427
減価償却費(無形固定資産含む)	1,024	1,174	150

□財務状況です。

□総資産は、現金及び預金、原材料及び貯蔵品の増加等により、310億63百万円となりました。

□総負債は、支払手形、買掛金の増加等により、155億93百万円となりました。

□純資産は、四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加等により、154億70百万円となりました。

□自己資本比率につきましては、49.7%となっています。

□設備投資額につきましては、19億39百万円となっています。

2018年3月期 通期業績予想を修正

(単位:百万円)

	2018年3月期 通期連結業績			
	前回予想 (11/10公表)		修正予想 (2/9公表)	
売上高	40,600		40,900	
				300 (100.7%)
営業利益	6.3%	2,560	6.7%	2,720
				160 (106.3%)
経常利益	6.0%	2,440	6.4%	2,620
				180 (107.4%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	3.9%	1,580	4.2%	1,710
				130 (108.2%)
自己資本利益率(ROE)	10.3%		10.8%	
				0.5pt

□第3四半期累計期間の業績が、売上、利益ともに想定以上に好調に推移しており、新規分野である食品・飲料関連、医療関連の受注増加により、通期でも2017年11月10日に上方修正した業績予想を更に上回ることが見込まれることから、2018年3月期通期連結業績予想を再修正しました。

【ご参考:2017年5月11日の期初予想】

売上380億円、営業利益22億円、経常利益21億円、当期純利益14億円、ROE9.3%

□売上は前回開示よりも3億円増ですが、工場の稼働アップと海外事業を中心とした原価率良化により、営業利益以下に好影響が出ていること等が、通期連結累計期間における業績予想を修正する理由となっています。

□修正予想数値には、本日(2018年2月9日)開示した「厚生年金基金の解散に伴う特別損失の計上に関するお知らせ」の通り、2018年3月期第4四半期において特別損失96百万円が織り込まれています。

2018年3月期 通期業績予想の前年対比及び配当の予想

(単位:百万円)

	2017年3月期 (実績)	2018年3月期 (予想)	前年差	前年比
売上高	36,648	40,900	4,252	111.6%
営業利益	5.4% 1,990	6.7% 2,720	730	136.6%
経常利益	5.1% 1,874	6.4% 2,620	746	139.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3.8% 1,375	4.2% 1,710	335	124.3%
自己資本利益率 (ROE)	9.8%	10.8%	1.0pt	

2018年3月期
配当予想

中間 13.5円

期末 10円(株式分割前換算20円) ⇒

※2018年1月1日付で1:2の株式分割を実施

株式分割前換算の場合

年間33.5円

配当性向21.5%



PUNCH INDUSTRY CO., LTD. All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

9

□ 上方修正した通期業績予想と前年実績との比較です。

□ 前年比で売上は11%増収、営業利益は36%増益を見込んでいます。

□ 業績予想修正に伴い、当期の期末配当予想につきましては、
1株につき10円00銭に修正しています。

□ 10円00銭は、2017年11月10日に公表いたしました、2018年1月1日を効力発生日とする、普通株式1株につき2株の割合での株式分割を考慮した額となります。

なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間の1株当たりの配当金は33円50銭となり、前期実績に対しては7円50銭の増配となります。

□ 当社は、まだ成長途上にあり、更なる業容拡大のための投資意欲も旺盛であり、そのための原資確保も重要な課題です。
一方、好調な業績を背景に、株主の皆様への還元をより一層充実させたい、との考えから、業績予想の再修正に伴い今回の増配を発表しました。

□ 今後も、中期経営計画「バリュークリエーション2020」を推進し、増益・増配基調を堅持しつつ、盤石な財務基盤と高ROEの両立を目指してまいります。

参考資料

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

■各資料につきましては、弊社Webサイトよりご覧ください。

◆決算短信

<http://www.punch.co.jp/ir/library/tanshin.html>

◆決算説明資料

<http://www.punch.co.jp/ir/library/setsumei.html>

◆IRニュース一覧

<http://www.punch.co.jp/ir/2018/>

会社概要

会社名	パンチ工業株式会社
本社所在地	東京都品川区南大井6丁目22番7号
設立	1975年3月
資本金	28億9,773万円
従業員数	3,959名(グループ連結、2017年3月末現在)
生産拠点	北上工場(岩手県北上市) 宮古工場(岩手県宮古市) 兵庫工場(兵庫県加西市)
グループ会社	株式会社ピンテック(山形市) 盤起工業(大連)有限公司(中国) 盤起工業(瓦房店)有限公司(中国) 盤起工業(無錫)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) 盤起弹簧(大連)有限公司(中国) PUNCH INDUSTRY INDIA PVT. LTD.(インド) PUNCH INDUSTRY MALAYSIA SDN. BHD.(マレーシア・ペナン) PUNCH INDUSTRY SINGAPORE PTE. LTD.(シンガポール) PUNCH INDUSTRY VIETNAM CO. LTD.(ベトナム) PUNCH INDUSTRY MANUFACTURING VIETNAM CO. LTD.(ベトナム) PT. PUNCH INDUSTRY INDONESIA(インドネシア) PUNCH INDUSTRY USA INC.(米国)

※PANTHER PRECISION TOOLS (KL) SDN. BHD. は、PUNCH INDUSTRY MALAYSIA SDN. BHD. に事業を移管し、2016年9月27日付けで清算を結了しております。



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

11

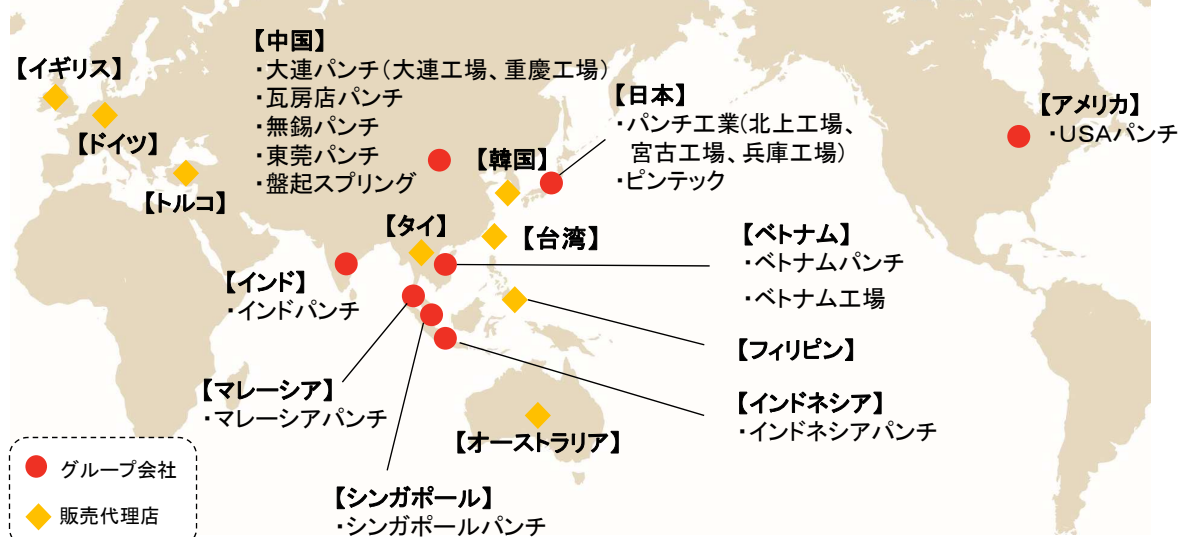
パンチグループのネットワーク

生産拠点数

日本	海外
4	8
カ所	カ所

販売拠点数

日本	海外
13	40
カ所	カ所

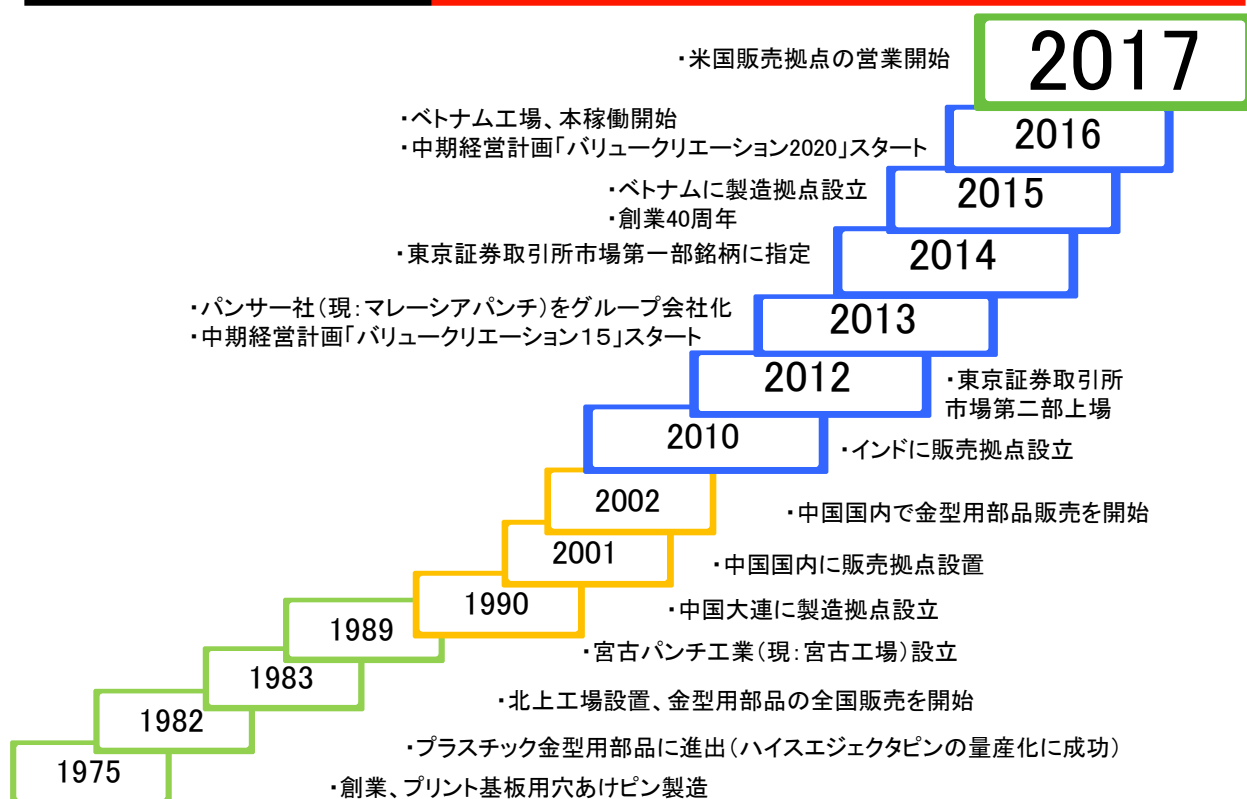


PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

12

沿革



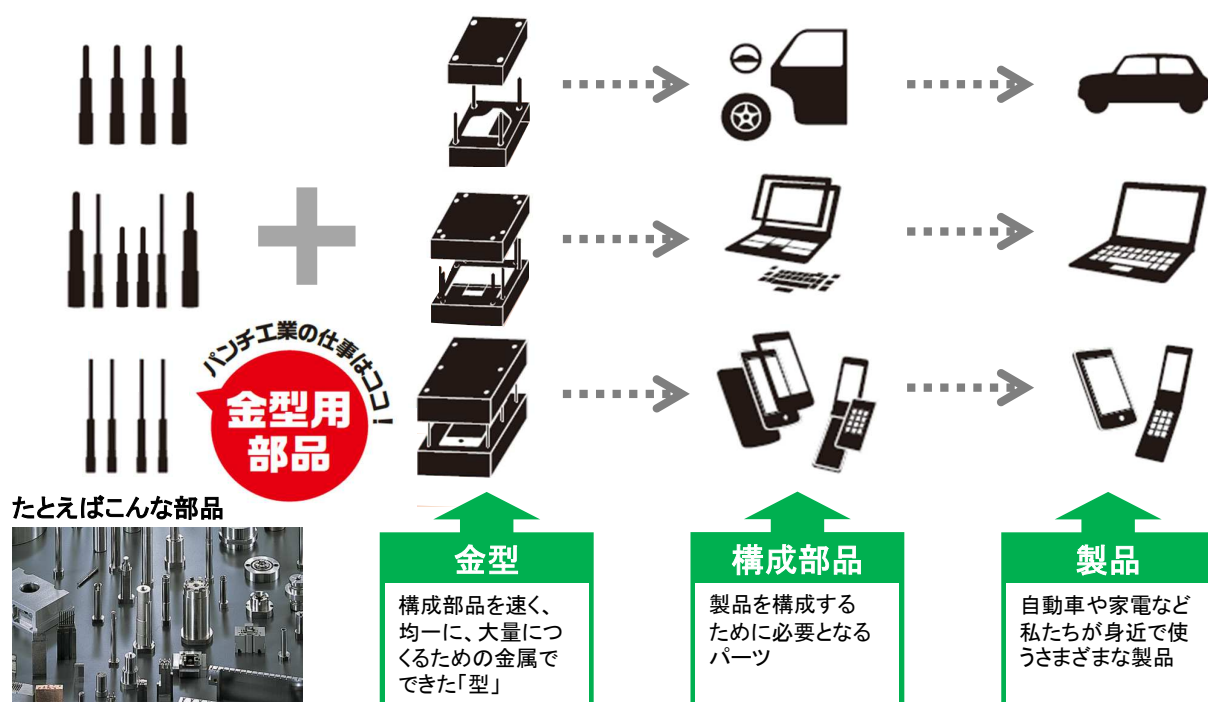
PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

13

事業内容

金型を構成するために、なくてはならない多種多様な精密部品の製造・販売

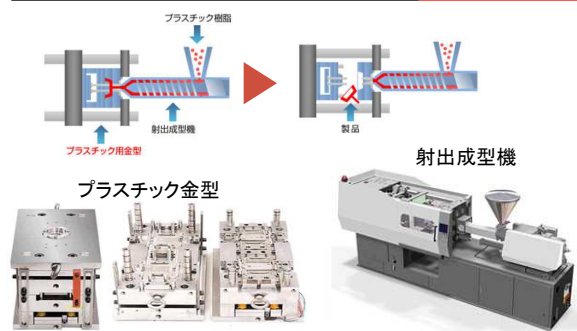


PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2013 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

14

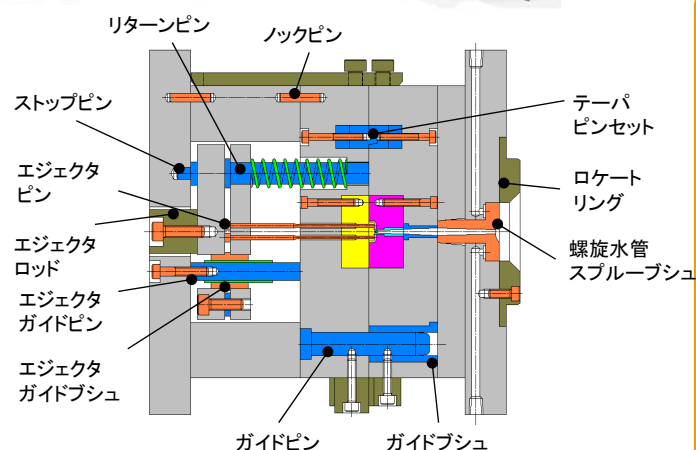
プラスチック金型と金型用部品



エジェクタピン



スプルーブッシュ・ロケットリング



●プラスチック金型用部品について

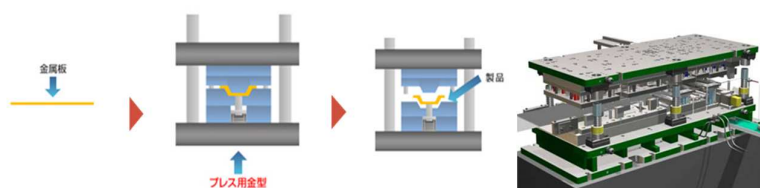
プラスチック金型とは、携帯電話やデジタルカメラの外装など、多くのプラスチック製品の製造に用いられる金型であり、加熱溶融したプラスチック樹脂を、射出成型機に実装された金型に注入し、冷却、固化することにより製品が作られています。

当社グループでは、広範なプラスチック製品の射出成型用金型に組み込まれるエジェクタピン、スプルーブッシュ等のプラスチック金型用部品の製造・販売を行っております。

エジェクタピン... 成型品を金型から離し、突き出すための部品

スプルーブッシュ... 射出成型機の射出ノズルから溶融したプラスチックを金型へ流し込むための部品

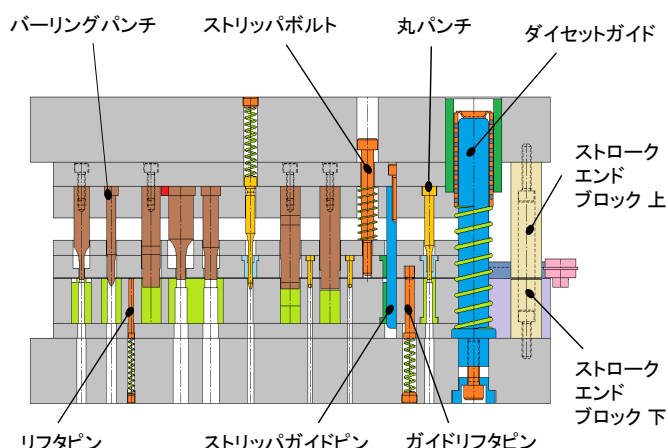
プレス金型と金型用部品



プレス金型

パンチ

ダイセットガイド



●プレス金型用部品について

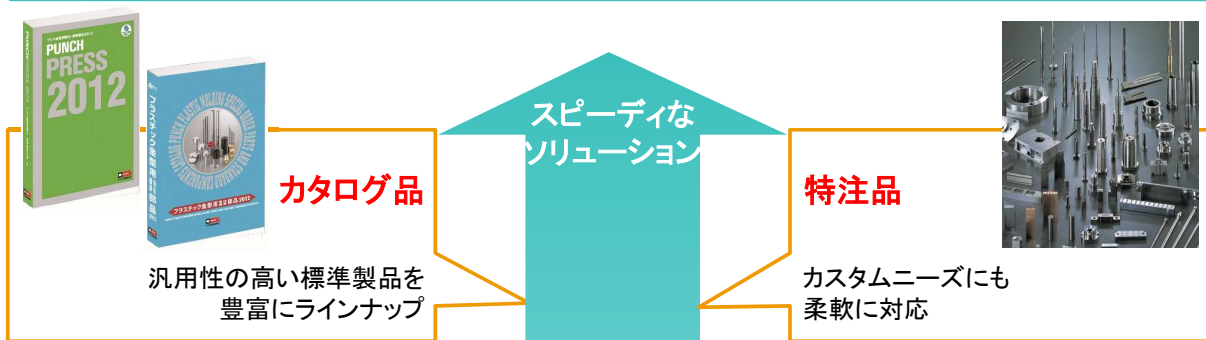
プレス金型は、プレス機(上下運動する機械)に金型を装着し、上下に分かれた金型の間に材料(金属の鋼板)を入れ、プレス機を稼働することにより、金型で型どられた製品が出来上がります。

当社グループでは、自動車、家電、精密機器などを大量生産するために必要な、プレス加工で使用する金属の鋼板を打ち抜く際に使用するパンチ・ダイ部品、金型の上下の動きを保持するガイド部品等のプレス金型用部品の製造・販売を行っております。

パンチ..... パンチは材料に推しつけて使われる工具で、通常はダイと対で使われ、材料に穴をあけたり、形状を転写する部品

ダイセットガイド... 上型と下型の関係を正しく保つために使用する部品

お客様に高い満足度を提供



一貫通貫の生産体制
1,800台の設備で幅広い対応力

お客様密着型の営業体制
きめ細かな対応・提案力

高い技術力
創業以来培ったノウハウとたゆまぬ研究開発

CSR経営と企業ビジョン

CSR経営

世界のものづくりを支える企業であり続けるために
CSR経営を実行しています。

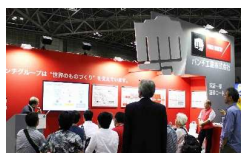
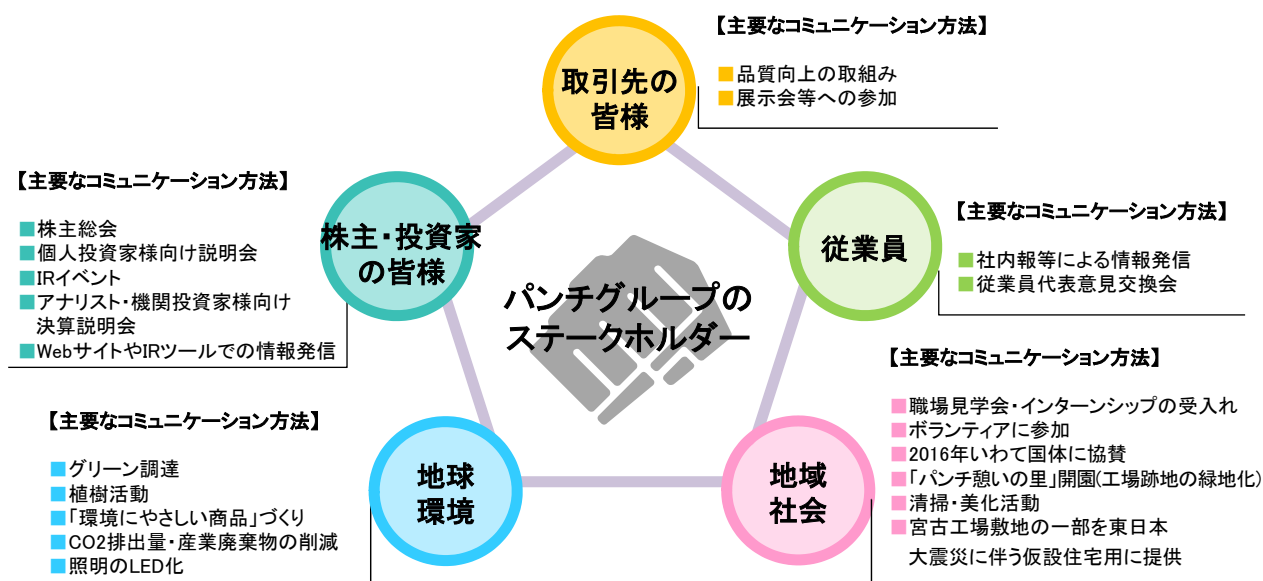
企業ビジョン



世界のパンチへ

金型部品業界での
トップブランドを確立し
製販一体企業としての
優位性を活かした
高収益企業を目指す

ステークホルダーとのコミュニケーション



IRイベント出展



「パンチ憩いの里」開園
(工場跡地の緑地化)



職場見学会



ボランティア活動
(2016年いわて国体)

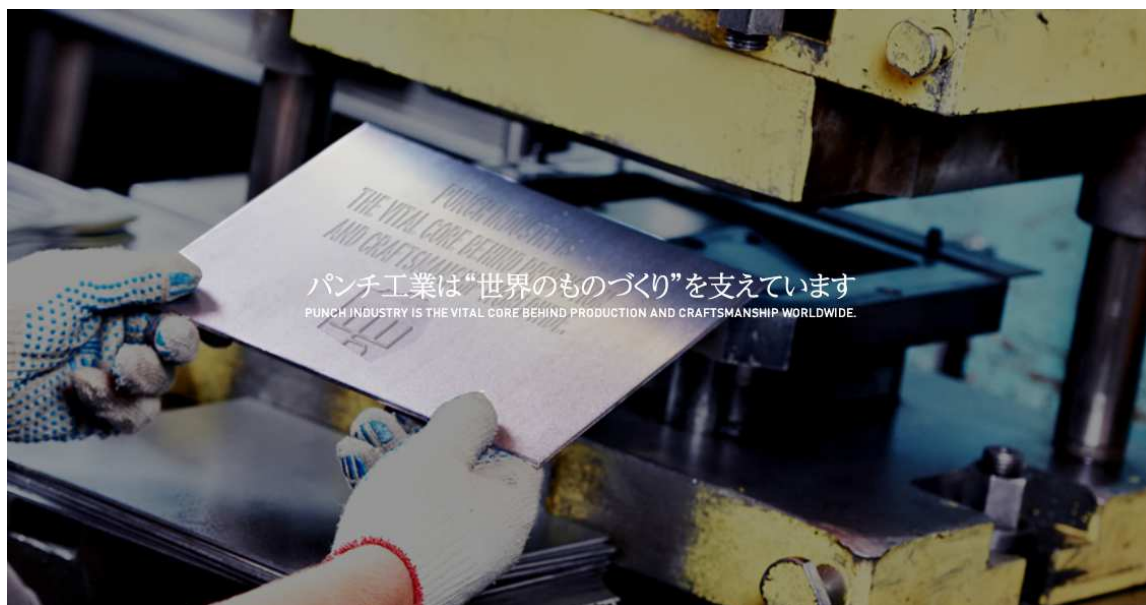


PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

19

本日は、誠にありがとうございました。



【IRに関するお問い合わせ先】 パンチ工業株式会社 経営戦略室 広報課 電話:03-5753-3130 e-mail: info-corp@punch.co.jp

【将来見通し等に関する注意事項】

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
 本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
 また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。